

UM販売購買

リリースノート

ver.1.6.0

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

Ver1.6.0	2
バージョンアップ手順	4
ページレイアウト	4
オブジェクトのリスト項目値追加	5
奉行クラウド連携	7
入力規則の無効化	8
グローバル選択リスト値の変更	10
グローバル値選択リストの翻訳ファイルのインポート	13
改訂履歴	16

1. Ver1.6.0

1.1. 概要

UM販売管理Ver1.6.0において、下記の変更を実施しました。

- ・ 奉行クラウドへの債権・債務連携
- ・ 各伝票でのロット自動採番処理の搭載
- ・ 売上参照返品時の在庫戻し処理
- ・ 受注生産依頼機能追加

各変更による設定の追加等は、本資料の詳細よりご確認ください。

1.1. 詳細

1.1.1. 奉行クラウドへの債権・債務連携

請求伝票を奉行クラウドの「債権奉行」の債権伝票へ、支払伝票を「債務奉行」の債務伝票へAPI連携することが可能となりました。

1.1.2. 各伝票でのロット自動採番処理の搭載

品目マスタにて「ロット管理区分」が「ロット管理する(自動採番)」の場合、入荷時に自動でロットが採番登録されるようになりました。

1.1.3. 売上参照返品時の在庫戻し処理

既存の売上傳票を参照して返品伝票を作成した際、返品した数量がシステムの在庫にも反映されるようになりました。

1.1.4. 受注生産依頼機能追加

受注明細より、UM工程進捗の生産計画を作成し、製番を紐づけることができるようになりました。次期リリースからは、受注や発注と製番が紐づいている場合は受注の明細欄で製番が確認できるようになる予定です。

2. バージョンアップ手順

パッケージURL :

① Schema

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C23JAAS>

② Label

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C1y4AAC>

③ Utility

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C1spAAC>

④ Domain

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C22BAAS>

⑤ Service

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C1jnAAC>

⑥ 販売管理

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C23dAAC>

上記のパッケージURLにアクセスしパッケージのインストールを行う。

※①から順番にインストールを行ってください。

2.1. ページレイアウト

2.1.1. 対象のオブジェクトのページレイアウトを割り当てる

項目追加の場合は、ページレイアウトを割り当てを解除して、項目追加後に再度割り当ててください。

明細オブジェクトの項目削除の場合は、項目セットから削除してください。

【対象オブジェクト】

オブジェクト	追加項目	削除項目
受注明細		廃止（旧「出荷備考」） ※項目セットより削除
出荷実績明細		廃止（旧「出荷備考」） ※項目セットより削除
発注明細		廃止（旧「単位」） ※項目セットより削除

2.2. オブジェクトのリスト項目値追加

選択リストに値が追加されました。
手順を参考に各選択リストに値を追加してください。

オブジェクト	選択リスト	変更内容	API参照名
WMS在庫明細	受払区分	項目追加	StockAdjustment InventoryMovement LotChange ManufacturingResults WorkResults WorkManagementResults WarehousingResults ChildItemConsumptionActualResult ChildItemRequiredQuantity ProvideActualResult ShipOut ShipInPlanned ShipIn
在庫情報明細	受払区分	項目追加	Shelving Picking
		項目変更	Lot Change→LotChange
請求	伝票区分	項目追加	AdvanceReceived
支払	伝票区分	項目追加	AdvancePayment
購買オーダー	購買オーダーステータス	項目変更	unConfirmed→Unconfirmed ※unConfirmed,Unconfirmedが存在しない場合はUnconfirmedの追加をお願いします。

<手順> (例) 受払区分に項目を追加

①オブジェクトマネージャー>クイック検索で「WMS在庫明細」を検索し、選択



②項目とリレーションを選択し、受払区分を選択

Sandbox: 0304

設定 (既定) を検索

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

設定 > オブジェクトマネージャ
WMS在庫明細

項目とリレーション
16件の項目 (項目の表示ラベル順)

レコードID snps_um_RelatedRecord_c テキスト(18)

ロットNo. snps_um_LotNo_c テキスト(19) (外部ID) ✓

作成者 CreatedById 参照関係(ユーザ)

取引先 snps_um_Client_c 参照関係(取引先) ✓

受払区分 snps_um_WMSInOutClassification_c 選択リスト

受払単位 snps_um_InOutUnit_c 数式 (テキスト)

受払数量 snps_um_InOutQuantity_c 数値(12, 4)

品目 snps_um_Item_c 参照関係(品目マスタ) ✓

在庫場所 snps_um_StockAst_c 参照関係(在庫場所マスタ) ✓

在庫種別 snps_um_StockType_c 選択リスト

日時 snps_um_Datetime_c 日付/時間

最終更新者 LastModifiedById 参照関係(ユーザ)

帳番 snps_um_ShellNumber_c 参照関係(帳番) ✓

③値セクションの「新規」を押下

Sandbox: 0304

設定 (既定) を検索

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

設定 > オブジェクトマネージャ
WMS在庫明細

インストール済みパッケージ: snps_um_system 変更可能なバージョン: 1.0 - 現在

項目とリレーション

一般的なオプション
必須項目:
デフォルト値:

選択リストオプション
値が空白で変更された場合に選択リストを制限します:
制約項目: [任意]

使用される選択リスト値
有効および無効な選択リスト値: 4 (最大: 1,000)

項目の連鎖関係
[新規] 項目の連鎖関係のヘルプ ?

入力規則
[新規] 入力規則のヘルプ ?

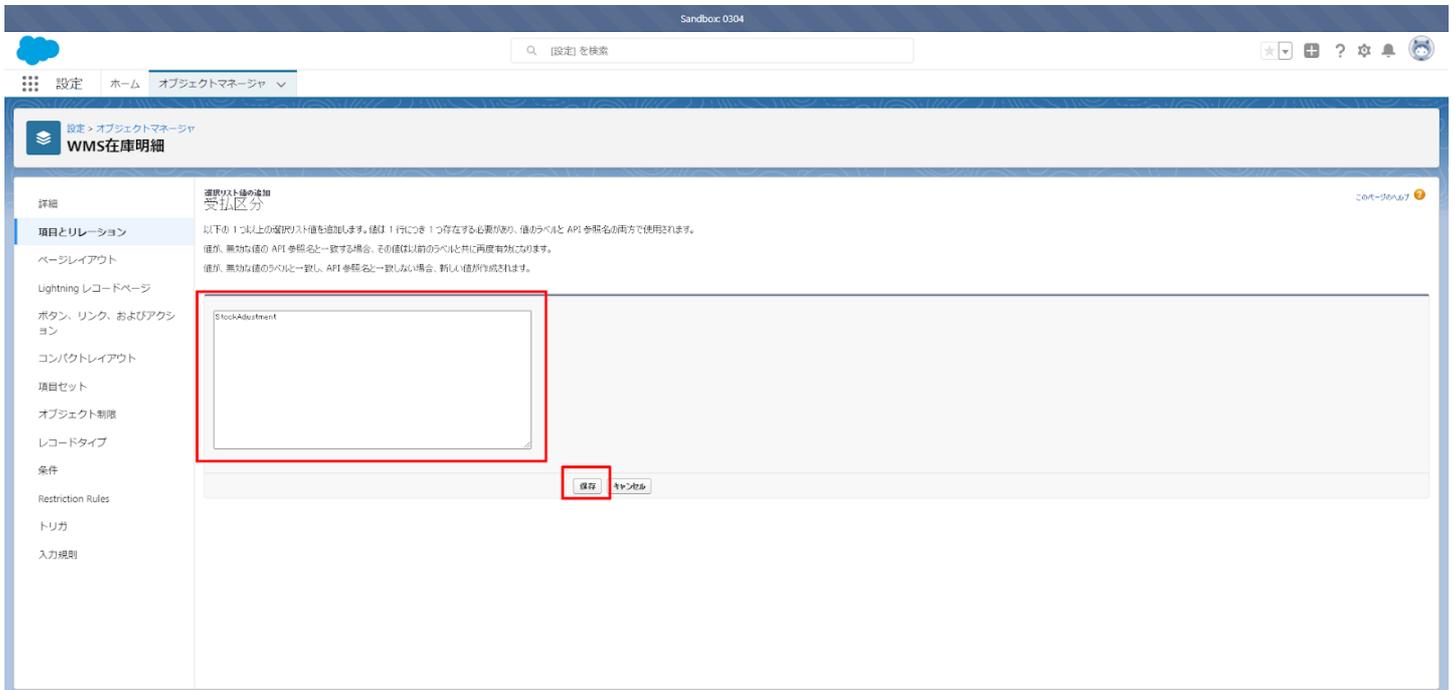
値
[新規] [並び替え] [削除] [印刷用に表示] [グラフの色] 値のヘルプ ?

アクション	値	API 参照名	デフォルト	グラフの色	更新者
請求 副投 無効化	Shelving	Shelving	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工務課システム管理ユーザ, 2022/02/02 10:59
請求 副投 無効化	Picking	Picking	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工務課システム管理ユーザ, 2022/02/02 10:59
請求 副投 無効化	Inventory Checkint	Inventory Checkint	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工務課システム管理ユーザ, 2022/02/02 10:59
請求 副投 無効化	Stock-Adjustment	Stock-Adjustment	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工務課システム管理ユーザ, 2022/02/02 11:54

無効な値
無効な値は設定されていません。

← 先に戻る 関連項目の表示件数を次へ▼ 4/7

④入力欄に「StockAdjustment」を入力し、保存ボタンを押下



⑤変更の場合は編集でAPI参照名に変更内容を入力し、保存ボタンを押下



2.3. 奉行クラウド連携

※本機能をご利用される場合は、「システム管理者：UM販売管理 ユーザーガイド」記載の設定内容も合わせてご参照ください。

カスタムボタンの追加

2.3.1. 請求

- ・「Salesforce Classic の検索レイアウト」より、「リストビュー」のカスタムボタン「債権連携」「債権連携確認」を設定
- ・「検索レイアウト」より、「デフォルトのレイアウト」のカスタムボタン「債権連携」「債権連携確認」を設定

2.3.2. 支払

- ・「Salesforce Classic の検索レイアウト」より、「リストビュー」のカスタムボタン「債務連携」「債務連携確認」を設定
- ・「検索レイアウト」より、「デフォルトのレイアウト」のカスタムボタン「債務連携」「債務連携確認」を設定

2.4. 入力規則の無効化

不使用となった機能のため、下記手順を参考に入力規則の無効化を行ってください。

<手順> 出荷実績の入力規則「UncreatableWhenUnofficialOrder」を無効化

①設定> オブジェクトマネージャで「出荷実績」を検索し、選択

②左サイドバーの入力規則を選択し、

「UncreatableWhenUnofficialOrder」右にある▼を押下して編集を選択する

The screenshot shows the Salesforce Object Manager interface. The left sidebar contains a list of settings, with '入力規則' (Input Rules) highlighted. The main content area displays a table of input rules for the '出荷実績' (Shipment Results) object. The table has columns for 'ルール名' (Rule Name), 'エラー表示場所' (Error Display Location), 'エラーメッセージ' (Error Message), '有効' (Active), and '更新者' (Updated By). The rule 'UncreatableWhenUnofficialOrder' is selected, and its '編集' (Edit) button is highlighted with a red box.

ルール名	エラー表示場所	エラーメッセージ	有効	更新者
CustIsNotEditable	ページの最上位へ	Cust cannot be edited.	✓	User User, 2022/03/10 23:36
ExistsCompanySetting	ページの最上位へ	Please register the Company Setting data of Cust.	✓	User User, 2022/03/10 23:36
UncreatableWhenUnofficialOrder	ページの最上位へ	Ship Results data cannot be created from the order data of Unofficial Order.		User User, 2022/03/11 20:43

③編集を押下

設定 > オブジェクトマネージャ
出荷実績

詳細
項目とリレーション
ページレイアウト
Lightning レコードページ
ボタン、リンク、およびアクション
コンパクトレイアウト
項目セット
オブジェクト制限
レコードタイプ
条件
検索レイアウト
Salesforce Classic の検索レイアウト

出荷実績入力規則 (管理)

この入力規則は管理されています。つまり、編集できるのは特定の属性のみです。詳細情報の表示

入力規則の詳細

編集 コピー

ルール名	UncreatableWhenUnofficialOrder	有効	<input checked="" type="checkbox"/>
名前空間プレフィックス	snps.um	エラー表示場所	ページの最上位へ
エラー条件式	IF (ISPIICKVAL(snps_um_SalesOrder_rsnps_um_SalesOrderDivision_c, "UnofficialOrder"), true, false)		
エラーメッセージ	Ship Results data cannot be created from the order data of Unofficial Order		
説明	受注、受注区分が明示受注のときに明示受注の受注データから出荷実績一覧を作成できません。Jのエラーメッセージを表示		
作成者	User User, 2022/03/10 23:30	更新者	User User, 2022/03/11 20:41

編集 コピー

④有効のチェックを外す

設定 > オブジェクトマネージャ
出荷実績

詳細
項目とリレーション
ページレイアウト
Lightning レコードページ
ボタン、リンク、およびアクション
コンパクトレイアウト
項目セット
オブジェクト制限
レコードタイプ
条件
検索レイアウト
Salesforce Classic の検索レイアウト

出荷実績入力規則 (管理)

エラー条件と、対応するエラーメッセージを指定して、入力規則を定義します。エラー条件は、True または False を返す Boolean 数式で記述されます。数式が True を返すと、保存が中止され、エラーメッセージが表示されます。ユーザは、エラーを修正してもう一度やり直すことができます。

この入力規則は管理されています。つまり、編集できるのは特定の属性のみです。詳細情報の表示

入力規則の編集

保存 保存 & 新規 キャンセル

クライアント
・ 演算子、関数、閉数

有効

説明
受注、受注区分が明示受注のときに明示受注の受注データから出荷実績一覧を作成できません。Jのエラーメッセージを表示

エラー条件式 ! = 必須情報

例: [Discount_Percent > 0.30] その他の例...
割引率が 30% を超えている場合にエラーを表示します
この数式が True の場合には、エラーメッセージエリアで定義されたテキストを表示します

項目の挿入 演算子の挿入

閉数
— すべての閉数カテゴリ —
ABS
ADDMONTHS
AND
BEGINS
BLANKVALUE
BR
— 選択した閉数を挿入 —
ABS(number)

IF (ISPIICKVAL(snps_um_SalesOrder_rsnps_um_SalesOrderDivision_c, "UnofficialOrder"), true, false)

2.5. グローバル選択リスト値の変更

選択リストに選択肢が追加されました。
手順を参考に、各選択リストの設定を行ってください。

選択リスト		変更内容	API名(表示名)
在庫種別	Stock Type	表示名変更	Inhouse (Own) Deposit (ThirdParty)
品目区分	Item Div Value	下記値追加 購入品 雑品	PurchasedItem(Purchased Item) MiscellaneousGoods(Miscellaneous Goods)

<手順> 例) 選択リスト「Event Div Value」に「LotChange」追加
①設定> クイック検索で「選択リスト値セット」を検索し、選択

The screenshot shows the '設定' (Settings) page with a search bar at the top containing '[設定] を検索'. The left sidebar has a search filter set to '選択リスト値セット'. The main content area shows a 'ホーム' (Home) page with three featured cards: 'デジタルトラストカードを有効化', 'Mobile Publisher', and 'リアルタイム共同作業用文書'. The search results for '選択リスト値セット' are visible in the sidebar.

- ④入力欄に下記を入力し、「このグローバル値セットを使用するすべてのレコードタイプに新しい選択リスト値を追加します。」にチェックし、保存する。
Lot Change

設定 選択リスト値セット

選択リスト値の追加
Event Div Value

以下の1つ以上の選択リスト値を追加します。値は1行につき1つ存在する必要があり、値のラベルとAPI参照名の両方で使用されます。
値が、無効な値のAPI参照名と一致する場合、その値は以前のラベルと共に再度有効になります。
値が、無効な値のラベルと一致し、API参照名と一致しない場合、新しい値が作成されます。

Lot Change

このグローバル値セットを使用するすべてのレコードタイプに新しい選択リスト値を追加します。

保存 キャンセル

2.6. グローバル値選択リストの翻訳ファイルのインポート

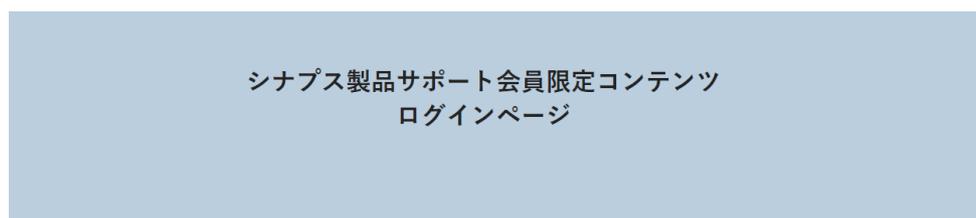
<手順>

※ [グローバル選択リスト値の変更](#)を事前に行うこと。

① シナプスイノベーションのHPのシナプス製品サポートページを開く

<https://www.synapse-i.jp/support/snps>

② 「シナプス製品サポート会員限定コンテンツはこちら」のログインページへボタンを押下し、ログインを行う



既存ユーザのログイン

ユーザー名またはメールアドレス

パスワード

ログイン状態を保存する

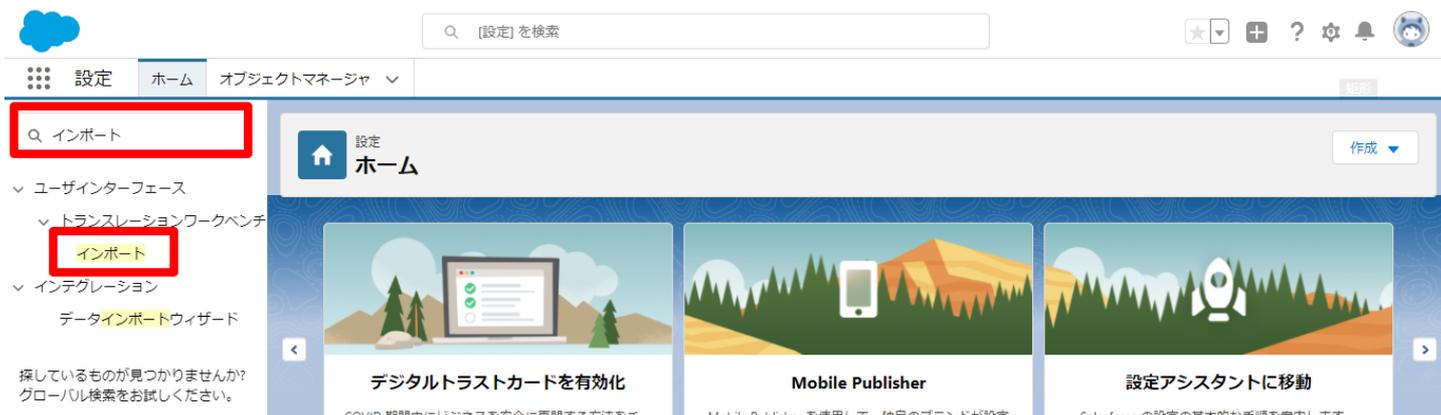
ログイン後こちらをクリックしてください。(ページが遷移します)

③フォーマットページへボタンを押下



④UM販売購買 フォーマット（アップグレード用）から翻訳ファイルをダウンロード

⑤ホーム>クイック検索で「インポート」と入力し、「インポート」をクリック



⑥ ④でダウンロードしたファイルを「ファイルを選択」で選択し
インポートをクリック。



⑦ インポート完了のメールが届くことを確認
インポートエラーが出る場合、ログアウトせずに
インポートできるまで、再度⑥を試みる



3. 改訂履歴

改訂日	Ver.	改訂内容
	1.6.0	新規作成
2022/05/24	1.6.0	オブジェクトのリスト項目値追加へ請求・支払を追加
2022/8/2	1.6.0	オブジェクトのリスト項目値追加へ購買オーダーステータスを追加

この取り扱い説明書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。

- ・この説明書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ・運用した結果の影響については上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・UM販売管理 ver1.6.0時点の内容です。